授業科目名・形態	医療的ケアⅡ　　講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
担当者氏名	今野修	実務経験の有無	有	開講期	2年前期
科目ナンバリング	W4-2044c				

【授業の主題と目標】

本授業では，医療職との連携のもとで医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術の習得を目的とする。授業の概要については，医療的ケアⅠで学んだ基礎知識を踏まえ，安全かつ適切な実施手順のもと喀痰吸引・経管栄養等が行なえるための知識と技術を学習する。

【到達目標】

1) 喀痰吸引の実施手順と留意点を理解することができる。

2) 経管栄養の実施に必要な基礎的知識および実施手順と留意点を理解することができる。

【授業計画・内容】

第1回　口腔内吸引の実施手順と留意点
第2回　鼻腔内吸引の実施手順と留意点
第3回　気管カニューレ内部吸引の実施手順と留意点①
第4回　気管カニューレ内部吸引の実施手順と留意点②
第5回　喀痰吸引の実施手順と留意点のまとめ
第6回　消化器系の構造と機能
第7回　経管栄養とは，小児の経管栄養
第8回　経管栄養前後の安全と急変時の対応
第9回　経管栄養を受ける利用者と家族への説明と同意，記録・報告①
第10回　経管栄養を受ける利用者と家族への説明と同意，記録・報告②
第11回　経管栄養で用いる器具･器材とその仕組み，清潔の保持
第12回　経管栄養に必要なケア
第13回　胃ろうによる経管栄養の実施手順と留意点①
第14回　胃ろうによる経管栄養の実施手順と留意点②
第15回　胃ろうによる経管栄養の実施手順と留意点③
第16回　経鼻による経管栄養の実施手順と留意点①
第17回　経鼻による経管栄養の実施手順と留意点②

【授業実施方法】

基本は講義形式で行います。また、第9回・第10回には課題を提示してデスカッションをしてもらい､その後発表してもらいます｡そして､グループ学習による協働的学びを求めたいと考えております。

【事前・事後学習】

講義内容に応じて毎回2時間以上の復習を行ってください。

【主な関連する科目】

医療的ケアⅠ，医学概論，生活支援技術論Ⅰ，生活支援技術論Ⅱ

【教 科 書 等】

新・介護福祉士養成講座15　医療的ケア第2版，中央法規出版.

【参 考 文 献】

1年次の医学一般で使用した教科書および資料

【成績評価方法】

筆記試験(80%)，授業態度(20%)　等による総合的評価

★尚，筆記試験については，厚生労働省「喀痰吸引等研修実施要綱(2012.3)」の筆記試験に関する規定に準じた試験で評価し，筆記試験の合格者(総正解率9割以上)のみが演習に進めるものとする。

【実務経験及び実務を生かした授業内容】

病院等で患者さんの喀痰吸引や経管栄養の処置の経験を積んできました｡その知識と経験を生かして，介護福祉士として利用者に安全な医行為を行うことの重要性をお伝えしたいと思います。

【学生へのメッセージ】

医療的ケアの実施に伴うリスクを予測しながら確実で安全な実施手順を習得していってください｡そのためにも，予習・復習に十分に努めてもらいたいと思います。